予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算 支出科目款:総務費項:防災費 目:消防指導費

事 業 名 【新】消防学校照明器具更新事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部 消防学校 管理調整係 電話番号:0586-89-3226

E-mail: c21201@pref.gifu.lg.jp

1 事業費

8, 159 千円 (前年度予算額:

0 千円)

<財源内訳>

				財源		内	訳				
区分	事業費	国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 収	産入	寄附金	その他	県 債	一財	般源
前年度	0	0	0	0		0	0	0	0		0
要求額	8, 159	0	0	0		0	0	0	7, 300		859
決定額	0	0	0	0		0	0	0	0		0

2要求内容

(1)要求の趣旨(現状と課題)

岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画において、全県有施設の照明を令和12年度までにLED照明に更新するとされている。

消防学校ではこれまでに、事務棟(一部)、まとい寮(一部)、屋内訓練場及び屋外訓練場の照明器具をLED照明に更新したところであり、残りの照明器具についても早期に更新(令和6年度、令和7年度の2カ年)する。

(2) 事業内容

事務棟の照明器具をLED照明に更新する。

・事務棟照明器具更新(LED化)工事 8,159千円

(3) 県負担・補助率の考え方

消防組織法に基づき県が負担

(4)類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

- 1 -11-20 -1 120	21 H					
事業内容 金額		事業内容の詳細				
工事請負費	8, 159	事務棟照明器具更新(LED化)工事				
合計	8, 159					

決定額の考え方

事業の緊急性等を精査し、計上を見送ります。

4 参 考 事 項

(1) 各種計画での位置づけ

- ○岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画
 - 第4章 計画の目標
 - 2 進捗管理目標及び省資源の取組目標について
 - (1) 進捗管理目標
 - <LED>照明導入方針
 - ・全県有施設の照明を、2030年(令和12年度)までにLED照明に更新する。

(2) 国・他県の状況

「政府の事務・事業に関する温室効果ガスの排出削減計画(2021年10月改定)」において、「既存設備を含めた政府全体の LED 照明の導入割合を 2030 年度までに100%とする」とされている。

(3)後年度の財政負担

寮棟(桜寮・まとい寮)、訓練施設及び車庫等、LED化していない残りの施設について、令和7年度に実施予定。

(4) 事業主体及びその妥当性

消防組織法第51条において、都道府県は消防学校を設置し、消防職員及び消防団員の 教育訓練を行うこととされており、県が事業主体となることは妥当である。

事 業 評 価 調 書 (県単独補助金除く)

■ 新規要求事業

□継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

何をいつまでにどのような状態にしたいのか

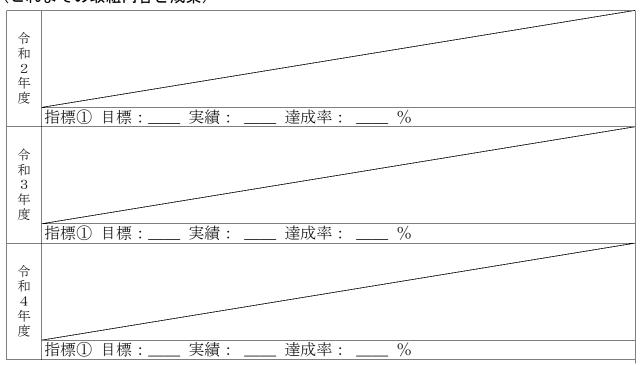
令和7年度までに、消防学校全施設の照明器具をLED化する。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R7)	達成率
①照明器具のLE						
D化率	_	33%	_	52%	100%	33%
2						

〇指標を設定することができない場合の理由

(これまでの取組内容と成果)



2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない (評価) ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない (評価) ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている (評価)

(今後の課題)

事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのよ うに取り組むのか

「岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画」に基づき、整備を進める。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	